

# 第33回電気泳動学会総会日程

総会会長 岡山大学医学部第1内科 長島 秀夫  
会 期 昭和57年10月29日(金) 30日(土)  
会 場 岡山衛生会館(岡山市古京1-1-10 TEL 0862-72-3275)

## 第1日(10月29日, 金)

### 午前の部

8:30 開会の辞(総会会長 長島 秀夫)  
8:35—12:20 一般演題(1~15)  
12:20—13:20 休憩・評議員会

### 午後の部

13:20—14:20 ポスターセッション(P1~P13)  
14:20—15:20 一般演題(16~19)  
15:20—15:50 総会会長講演  
15:50—18:20 シンポジウム(S1~S8)  
18:30—20:00 会員懇親会

## 第2日(10月30日, 土)

### 午前の部

8:30—12:30 一般演題(20~35)  
12:30—13:30 休憩・編集委員会

### 午後の部

13:30—13:50 総会議事  
13:50—14:20 第21回電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演  
14:20—14:40 記念写真  
14:40—17:40 一般演題(36~47)  
17:40 閉会の辞(会長 平井 秀松)

## 第33回電気泳動学会総会プログラム

〔総会会長講演〕 第1日(10月29日) 15:20~15:50

座長 平山 千里

肝細胞膜抗原の特異性

岡山大・医・第1内科 長島 秀夫

〔第21回電気泳動学会児玉賞受賞講演〕 第2日(10月30日) 13:50~14:20

座長 平井 秀松

組織蛋白質の検索表のための2次元電気泳動  
—蛋白質マップとポリペプチドマップ—

都立大・理・化学 真鍋 敬・○奥山典生

〔シンポジウム〕 第1日(10月29日) 15:50~18:20

血清糖蛋白質の代謝

司会 河合 忠  
坂岸 良克

- |  |                            |  |
|--|----------------------------|--|
| S 1. $\alpha_1$ -アンチトリプシンの表現型及び修飾の臨床的意義について                      | 帝京大・医・第1内科                 | ○三宅 和彦・山中 正己                                 |
| S 2. 血清 transferrin の代謝 —transferrin の多様性と transferrin receptor— | 札幌医大・第4内科                  | ○高後 裕・漆崎 洋一                                  |
| S 3. Ceruloplasmin と鉄代謝  | 昭和大・医・生化学                  | ○牧野 義彰・長谷川 洋<br>紺野 邦夫                        |
| S 4. Laser nephelometer による fibronectin の測定とその臨床的意義              | 高野病院・免疫生化学<br>昭和大・医・第1内科   | ○中嶋 憲章<br>小林 和夫・大瀬戸美樹<br>根岸 雅夫・韓 啓司<br>杉崎 徹三 |
| S 5. 肝細胞癌に高頻度に見られるリポ蛋白非共存性-Con A 非結合性 $\gamma$ -GTP について         | 香川大・保健管理センター<br>岡山大・医・第1内科 | ○泉 正樹・武田 和久<br>長島 秀夫                         |
| S 6. $\gamma$ -GTP の糖鎖構造 —その癌性変化—                                | 神戸大・医・第1生化学<br>北大・癌研・生化学   | ○山下克 子・人位 晃<br>木幡 陽<br>谷口 直之・横沢 紀子           |
| S 7. 悪性腫瘍患者および肝炎患者における血清 Gal 糖蛋白濃度とその性状について                      | 岡山大・医・第1内科                 | ○有馬 暉勝・福島 正樹<br>諷訪 文明・長島 秀夫                  |
| S 8. 血清糖蛋白質の代謝と動物レクチン  | 京大・薬・生化学                   | ○川崎 敏祐                                       |

〔一般演題〕

第1日 10月29日

午前の部

(8:35~9:20)

座長 武田 和久

- |   |                        |                               |
|---|------------------------|-------------------------------|
| 1. 両生類の頭蓋骨アルカリ性ホスファターゼの比較検討                           | 埼玉医大・生化学               | ○與良 隆雄・坂岸 良克                  |
| 2. Fetal および adult モルモットアルカリ性ホスファターゼ (ALP) アイソザイムについて | 埼玉医大・生化学               | ○菰田 二一・小山 岩雄<br>長谷川正博・坂岸 良克   |
| 3. 子宮頸管分泌液に含まれるアルカリホスファターゼに関する研究                      | 山口大・医・産婦人科<br>同上・第1生化学 | ○矢壁 昭人・渡木 邦彦<br>鳥越 正<br>竹尾 和典 |

(9:20~10:20)

座長 牧野 義彰

- |   |                                     |                                      |
|---|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 4. Con-A および LcH-A を用いた double affinity electrophoresis によるヒト AFP 各分子種の分離 | 香川大・保健管理センター                        | ○武田 和久・市川えり子<br>泉 正樹                 |
| 5. 肝細胞癌における糖代謝異常とくに肝細胞癌特異 $\gamma$ -GTP 出現との関連について                        | 山口大・医・第1内科                          | ○江崎 隆朗・沖田 極<br>竹本 忠良                 |
| 6. 2種類の腫瘍産生 alkaline phosphatase を認めたS状結腸癌肝転移の一例                          | 虎の門病院・臨床化学・冲中<br>記念成人病研<br>同上・消化器外科 | ○塚田 敦子・塚田 敏彦<br>中山 年正・北村 元仕<br>鈴木 正敏 |
| 7. 転移性肝癌患者にみられた Nagao 型アルカリホスファターゼについて                                    | 岡山済生会病院・臨床検査                        | ○成本 幸子・白方 隆晴<br>杉山 祝子                |

(10:20~11:20)

座長 鳥尾 和男

- |   |                                 |                               |
|---|---------------------------------|-------------------------------|
| 8. LDH アイソザイム測定法の検討                               | 東京警察病院・中検第1部・<br>生化学            | ○小島恵理子 松崎 広子                  |
| 9. Hypoxia による LDH アイソザイムの shift についての研究          | 大阪医大・病態検査学<br>同上・第3内科<br>同上・中 検 | ○林 泰三<br>田中 孝生<br>金田 恵孝・田畑 敦子 |
| 10. LDH 3 (H <sub>2</sub> M <sub>2</sub> ) の分子多様性 | 九州大・医・検査部                       | ○長嶺 光隆・大河内一雄                  |
| 11. 2次元 micro 電気泳動法による酵素蛋白質の分析                    | 東京学芸大・生物学                       | ○須田 容子・藤城 正敏<br>井上 勤          |

(11:20~12:20)

座長 井上 勤

- |  |                                   |  |
|--|-----------------------------------|--|
| 12. 電気泳動法による CK-MM サブタイプとその変動について                                | 昭和 大・医・臨床病理                       | ○鵜澤 龍一・安井 辰夫<br>石沢 修二・高木 康<br>五味 邦英・石井 暢 |
| 13. CK isoenzyme の活性化エネルギー                                       | 日大・医・板橋病院・臨床検査<br>日大・医・臨床病理       | ○山館 周恒・橋本寿美子<br>岩田 進<br>熊坂 一成・河野 均也      |
| 14. Titration curves による SOD isozyme の分析<br>一等電点及び垂直式スラブ電気泳動像の対応 | 山口大・医・小児科<br>富山医薬大・和漢薬研・病態<br>生化学 | ○片山 和信<br>荻田 善一                          |

15. Counter IEP 直接染色法—脱蛋白操作を要しない酵素結合性免疫グロブリン同定法— 慶大・医・中 検・臨床化学 ○堀井 康司・加野象次郎

午 後 の 部

(13:20~14:20)

〔ポスターセッション〕

座 長 菅野 剛史

- P 1. 転移性肝癌組織のミトコンドリア抽出液より検出された新しい creatine kinase band 倉敷中央病院・中 検 ○金光 房江・川西 功躬  
水島 淳
- P 2. 両性担体を用いない等電点電気泳動法 東京医歯大・教 養・物理学 ○鳥尾 和男
- P 3. 泳動図の表示と泳動装置の規格統一について 東京学芸大・生 物 学 ○井上 勤
- P 4. 血清 Gal および GalNAc 糖蛋白質について—RCA-1 および RCA-2 レクチンをもちいて 岡山 大・医・第 1 内科 ○福島 正樹・有馬 暉勝  
諏訪 文明・渡辺 淳一  
小出 典男・長島 秀夫
- P 5. アミロイドーシスの 1 例から精製した肝アミロイドの性状について 岡山 大・医・第 1 内科 ○有馬 暉勝・戸部 和夫  
下村 宏之・西原 隆  
和田 俊裕・長島 秀夫

座 長 金田 春雄

- P 6. 免疫混合法による amylase 結合免疫グロブリンの同定 兵庫 医 大・中 検 ○佐藤 仁美・戸沢 辰雄  
柴田 宏・林 景子
- P 7. 潰瘍性大腸炎患児にみられた CK 結合免疫グロブリン 福岡 大・医・検 査 部 西村 恵子・山田由美子  
○山下 孝明・篠原 克幸  
黒田 吉男  
兵庫 医 大・中 検 戸沢 辰雄
- P 8. 小腸 ALP と結合した IgG (kappa) 浜松 医 大・検 査 部 ○河野 弘明・須藤加代子  
菅野 剛史
- P 9. AcP 結合免疫グロブリン (IgA-K) の一例 虎の門病院・生化学・冲中記 ○柵木 富美・塚田 敏彦  
念成人病研 中山 年正・北村 元仕  
同 上・泌 尿 器 科 ウン シータン

座 長 堀尾 武一

- P 10. 血清 LDH 活性低値例にみられた LDH 結合性免疫グロブリン (IgG, IgM 複合型) の免疫化学的研究 花園病院・研究 検 査 科 ○藤田 清貴・高山恵美子  
秋の宮老人医療研究センター 竹谷智恵子  
・検 査 科 同 上 ・ 内 科 斉藤 敏昭
- P 11. 特異な態度を示した LDH 結合性 IgG (broad パターン) の 1 症例 三井記念病院・中 検 ○島山 郁夫・清野利枝子  
平井 智子・水野 映二  
清瀬 關  
自治医大・臨床病理 太田 抜徳  
北里大・医・臨床病理 大谷 英樹
- P 12. 酵素結合免疫グロブリンの bivalent の存在を証明した例 兵庫 医 大・中 検 ○桑原 純子・戸沢 辰雄  
柴田 宏・森田 祐代  
太子 馨

P 13. 酵素結合免疫グロブリンの重複例

兵庫医大・中 検 ○藤原弥栄子・戸沢 辰雄  
 桑原純子・太子 馨  
 森田 祐代

(14:20~15:20)

座 長 漆崎 一朗

16. 部分的肝切除後の血清蛋白質の変化

昭和大・医・中央化学研 ○門福 強樹・飯島 武  
 佐藤 永雄  
 昭和大・医・生 化学 鄭 一世・牧野 義彰

17. ラット肝蛋白質の加齢ならびに性差に伴うセルロース・アセテート膜2次元電気泳動展開像の変化

都老人研・生 化学 ○藤田 敬子・戸田 年総  
 大橋 望彦

18. 肝疾患における肝ハイドロキシリジン含有量の変動

鳥取大・医・第2内科 ○青戸 雄司・山田 貞子  
 村脇 義和・周防 武昭  
 平山 千里

19. 細胞増殖と transferrin receptor の変動について

昭和大・医・生 化学 ○鄭 一世・牧野 義彰  
 金丸 育恵・紺野 邦夫  
 同上・中央化学研 門福 強樹

第2日 10月30日

午 前 の 部

(8:30~9:30)

座 長 吉田 光孝

20. 過酸化脂質の lipid staining pattern におよぼす影響

久留米大・医・病態検査 ○上田 正人・谷口 孝治  
 平原 謙一・山崎一朗

21. Electrophoretic slowing factor に関する研究

日本医大・第1産婦人科 ○山田 正興・吉田雄一郎  
 大川 了汎・大川 公康  
 同上・微 生物・免 疫 留目 優子・大國 壽  
 木村 義民

22. 連続緩衝液系を用いた親和電気泳動法による concanavalin A と dextran との反応に及ぼす金属イオンの影響について

山口大・医・第1生化学 ○藤本 正憲・桑原 亮  
 鈴野 亮輔・田中 経彦  
 竹尾 和典

23. 細胞電気泳動試験に関する研究(第2報)  
 —indicator cell の基礎的検討—

東京慈恵医大・第3内科 ○橋本 信也・堀田 正一  
 能勢 俊一・揚塩 正樹  
 松本 尚子・小林 敏子  
 阿部 正和

(9:30~10:30)

座 長 奥山 典生

24. 2次元電気泳動法を利用した親和電気泳動法  
 その1. ウサギ抗 Dnp-IgG の多様性について

山口大・医・第1生化学 ○竹尾 和典・鈴野 亮輔  
 田中 経彦・藤本 正憲  
 桑原 亮・中村 和行  
 山下 勝之

25. Reversed rocket electrophoresis による抗血清中の抗体量の測定

日大・医・第3内科 ○多賀 弘子・金田 春雄  
 基礎腫瘍学研究会 舟川 和子

26. 前立腺癌患者血清中における前立腺特異抗原  $\gamma$ -seminoprotein ( $\gamma$ -Sm),  $\beta$ -microseminoprotein ( $\beta$ -MSP) の定量

久留米大・医・泌尿器科 ○岡部 勉  
 同上・法 医 学 津田 亮一・原 三郎

27. 血液中の腺性カリクレインの同定に関する免疫化学的研究 東京理科大・薬・生 化 学 ○矢那瀬臣幸・池北 雅彦  
木付 和幸・守屋 寛

(10:30~11:30)

座 長 橋本 信也

28. アポ蛋白に関する研究 北 里 大・医・臨床病理 ○小出 朝男・船渡 忠男  
Ⅲ. 沈殿試薬の分画値におよぼす影響 上原 一之・大谷 英樹  
斉藤 正行

29. 高 IgA 血症の分子性状 札幌 医 大・第 1 内科 ○嵐 方之・大嶋 哲夫  
松谷 茂幸・赤保内良和  
谷内 昭

30. Cryoglobulin の解析—免疫複合体という観点から— 日大・医・板橋病院・臨床検査 同 上・臨 床 病 理 ○橋本寿美子・岩田 進  
橋本 正勝・河野 均也

31. 等速電気泳動法によるヒト血清蛋白の分析 島津製作所・応用技術 南 丹 病 院 ○八木 孝夫  
八木真沙代

(11:30~12:30)

座 長 桜林郁之助

32. アガロースゲル等電点電気泳動法による Bence Jones 蛋白の検討 日大・医・駿河台病院・検査部 ○河口 行雄・宇田川宏和  
一特に熱凝固性との関連性について— 同 上・臨 床 病 理 藤井 司  
中野 栄二・河野 均也  
土屋 俊夫

33. 血餅退縮欠除を伴い、寒冷条件下で血清のゲル化現象を認めた骨髓腫の一例 昭 和 大・医・臨 床 病 理 ○千住 紀・高木 康  
五味 邦英・石井 暢  
香川 宗也・鶴岡 延熹  
同上・薬・薬品物理化学 松村 剛

34. IgG monoclonal immunoglobulin の heterogeneity に関する研究 北 里 大・医・臨床病理 ○上原 一之・小出 朝男  
大谷 英樹・斉藤 正行

35. 異種動物蛋白と反応を示した IgG-K 型 M-蛋白血症の一例 日 大・医・臨 床 病 理 ○藪和 敏和・河野 均也  
熊坂 一成・橋本 正勝  
土屋 達行  
日大・医・板橋病院・臨床検査 橋本寿美子  
中 津 胃 腸 病 院 武藤 征郎・藤井 善男  
南 たえ子  
東京クリニカルラボラトリー 島村 幸夫

## 午 後 の 部

(14:40~15:40)

座 長 大橋 望彦

36. Periodic acid-silver stein 法を用いた糖蛋白質の分析 東京学芸大・生 物 学 ○藤城 正敏・須田 容子  
井上 勤

37. コレステロール染色法による LP-X 定量法の検討 九 州 大・医・第 3 内科 ○増本 陽秀・井上 雅公  
古賀 俊逸・井林 博

38. 全唾液に含まれる遺伝性蛋白の電気泳動法による検査 自治医大・法医・人間生物学 ○福島 康敏・吉田 治弘  
池本 卯典

39. クラジエント SDS ポリアクリルアミドゲルと銀染色による唾液蛋白分析 昭 和 大・歯・第 3 補綴 ○鈴木 潔・小林久美子  
芝 燁彦  
東京医歯大・医・中検・生化学 佐野紀代子  
東京医歯大・医・第 1 生化学 中尾 真

(15:40~16:40)

座長 小林 貞男

40. 市販品を利用した2次元電気泳動簡便法による血清及び脊髄液蛋白質の分離  
杏林大・保健 国立下総療養所 国立千葉病院・精神神経科  
○平岡 厚・三浦 勇夫  
村尾 修  
富永 格・服部 宗和
41. サル血清の2次元免疫電気泳動像  
岐阜大・医・法医学  
○岩佐 峰雄・勾坂 馨
42. 2次元電気泳動像のテレビカメラ-マイコンシステムによる定量法  
都立大・理・化学  
○真鍋 敬・奥山 典生
43. マイクロコンピューターを用いた、2次元電気泳動展開像の解析(第二報)  
都老人研・生化学  
○戸田 年総・藤田 敬子  
大橋 望彦

(16:40~17:40)

座長 竹尾 和典

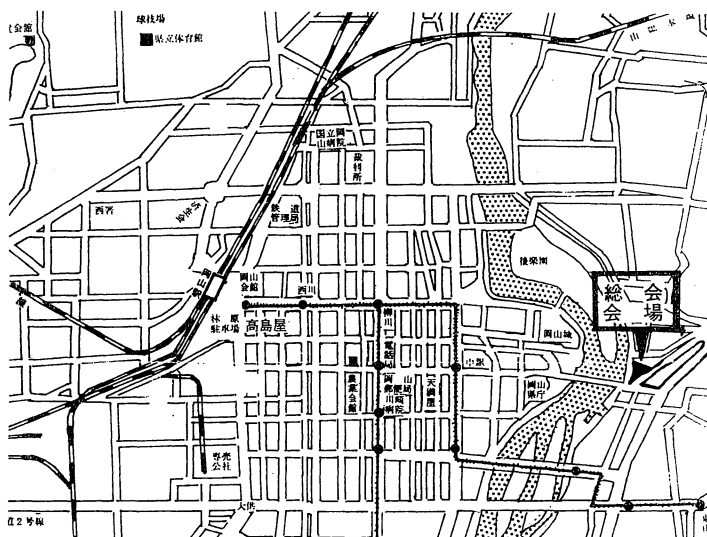
44. アガロース等電点分画法による isoprotein の分離成績  
低 pH 域担体による haptocorrin の分画知見  
札幌医大・第4内科  
北海道教育大  
○斉藤甲斐之助・寺田省樹  
平田健一郎・福田 守道  
山田 正二
45. 血清中  $\alpha_1$ -antichymotrypsin の精製および radio-immunoassay 法を用いた各種体液中の微量測定に関する研究  
自治医大・臨床病理  
S R L 研 究 部  
○川口 竜二・桜林郁之介  
伊藤 喜久・河合 忠  
青山 正明
46. Type I procollagen の C 末端 peptide の精製とその生物活性  
札幌医大・第4内科  
○幸田 久平・文屋 学  
伊藤 信行・高後 裕  
石谷 邦彦・新津洋司郎  
漆崎 一朗
47. Affinity chromatography を使用した Clq の精製  
札幌医大・第1内科  
○吉崎 栄泰・阿部 敬  
大嶋 哲夫・赤保内良和  
谷内 昭

## 御 注 意

- 講演時間は10分，討論時間は5分とします（時間厳守）。
- 図，表はライカ版スライドに限ります。プロジェクターは1台で，一般演題は枚数を10枚以内にして下さい。
- ポスターのサイズは，縦180cm，横120cmにして下さい。
- ポスターは第1日（10月29日）11時までに掲示し，シンポジウム終了後から21時までの間に撤去して下さい。
- 参加費として1人3,000円をいただきます。
- 会費納入 会費（6,000円）未納の方は，この機会にご納入下さい。
- 発表者は会員に限りますので，未入会の発表者（演者以外の連名者を含む）は必ず入会の手続きをして下さい。入会申込書などは学会事務局へご連絡下さればお送りします。
- 第1日の講演終了後，会場隣の「三光荘」にて会員懇親会を開きますので，奮ってご参加下さい（会費3,000円）。

## 会 場 案 内 図

岡山衛生会館（岡山市古京 1-1-10）  
TEL 0862-72-3275



- 学術集会：3階 三木記念ホール（ポスターセッションは5階中ホール）
- 総 会：3階 三木記念ホール
- 評議員会：5階 第1会議室
- 編集委員会：5階 第1会議室
- 展 示 会：1階 エントランスホール
- 休 息 室：5階 第2会議室および6階和室（女性用）
- 懇 親 会：衛生会館隣り「会館三光荘」TEL 0862-72-2271